



今日講演いただいたことは、これからの宇美町を創りあげていく3年生のみなさんにとって、非常に大切な内容でした。

ぜひ今日の学習を、一人一人がこれからの人生を歩んでく上での道しるべにしていきましょう!

## 福祉講座～地域講演会・インタビュー活動～

9月10日(金)の総合的な学習の時間では、「福祉講座」として、地域講演会と地域の方々にインタビュー活動を行いました。地域の方々をお招きして、南中生に望むことをテーマに講演やインタビュー活動をしていただきました。

1時間目の講演では、「うみだそう 次の100年」をテーマに、原田下自治会みづば会 会長の安川一馬様に講話をしていただきました。講演の中で、約60年前の宇美町の様子や、生活の仕方など、普段の授業では学習できない内容をお話ししていただきました。お話の最後には、「これからの日本は、人生100年時代です。それぞれのスキルの見直しを行い、広い視野を持ち、たくましく生きる力を持ちましょう。」という、力強いメッセージをいただきました。

これからの宇美町を担う人材として、自分に何ができるのか考えてみましょう?



2、3時間目は、鎌倉自治会長 新野辰男様、四王寺坂一丁目自治会長 垂見博幸様、原田中央自治会長 赤松義則様、民生委員 坂本武男様の4名をお招きして、講話とインタビュー活動を行いました。お話の中では、地域の方々の生い立ちの中で学んだことや、宇美町の良いところについてお話していただきました。

今日のお話を胸に刻み、明日からの日常生活に生かしていきましょう。

鎌倉自治会長 新野辰男様	・人には、必ず「チャンス」が訪れます。その「チャンス」を必ず掴み取りましょう。
四王寺坂一丁目自治会長 垂見博幸様	・別の道に進んでも、人生なんとかなる。 ・登下校中のあいさつで、地域を元気にしてほしい。
原田中央自治会長 赤松義則様	・今の世界の情報・国内の情報・地元の情報を多く知り、周りの人を出来るだけ大事にし、より良い判断のもと、より良い人生を送ることを願います。
民生委員 坂本武男様	・宇美南中の宝は、宇美町の財産 ・立派な大人となり、伝統を繋いでほしい。

## ～みなさんの地域講演会を通しての振り返り～

- 自分の身体が動く限り、働きたいと思いました。長生きするには、何か生きがいがあることが大事だと思いました。また、自分の性格や特徴、相手の性格を分析し、人生をより良くするために、地域の方を始め、他者とうまく付き合う方法を探していきたいです。(1組)
- 次の100年を生み出すためには、僕たち中学生の力が必要になり、中学生が元気にあいさつや、礼儀正しくすることで、地域の活性化にも繋がっていくと思います。また、宇美町は炭鉱で栄えていたことがあることが分かりました。(1組)
- これからは、自分の考えをはっきりと持ち、自分にしかない個性を大切にしていきたいと思いました。次の100年へ、キラキラ輝く宇美町を創っていきたいです。(1組)
- 各教室に分かれての講話では、生きることを楽しむことや、目標を速く見つけること、人と絡むことで自信がつくという話がありました。その中でも、人と絡むことで自信がつくということは、経験したことがあるので、もっと自分に自信を持ちたいです。(2組)
- これからは、何事にも努力をし続け、人生に何度か巡ってくるチャンスを掴み取れるようにしていきたいです。また、地域や近所の人、学校の友達、新しく会う友達にも、優しく、相手の気持ちを考えながら手をさしのべ、人を導ける人になるようにがんばっていきたいです。(2組)
- 人によって、□□が得意、□□が苦手というのは変わってくるので、自分の得意な事で人を引っ張って、苦手なところは周りに補ってもらおうと思いました。また、あいさつで、出来ていないところは、中学生の間で出来るようにしたいです。「努力に勝る天才はなし」、「努力できるのも才能」と言うので、まずは努力する根性を創りたいと思います。(2組)